

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 31 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
医療、看護、介護からリハビリテーションまで、さらには、栄養管理などのサービスを提供し、障害のある方や高齢の方など、ご利用者本人・ご家族が安心して在宅生活を続けられるよう支援し、また、専門性のある施設機能を提供し、地域に貢献・連携をもつことで、誰もが安心して暮らせる地域社会の創造に貢献したいと考えます。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
法人理念「寄り添う心と温かな手」に基づき、「こみに」の名前(communitiy&communication)の通り、ここに集う人と人との、思いやりの心を持って触れ合い、ともに幸せになる事を喜ぶ、そのようなコミュニティ作りを目指しています。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	介護保険負担限度額認定証の提示により、低所得者に対する利用料軽減の実施。	限度額認定証利用者受入実施（延べ利用者数1008名/年）	左記の継続
	施設内喫茶の料金を職員3割引とし、利用しやすくしている。	社員3割引き利用（6278食/年）	左記の継続
	医療、看護、介護、リハビリテーション、管理栄養士、歯科衛生士等、あらゆる職種の職員による「寄り添う心と温かな手」の法人理念に基づく介護サービスの提供を実施。地域にこみに通信を配布。施設の活動に理解を深めて頂く。生活保護を受給されている方の入所受け入れを実施。	地域へのこみに通信配布実施（10回/年） 生活保護受給者受入実施（1名）	左記の継続
	施設内にて実務者研修を実施。職員及び当施設就職希望者については、受講料を無料。麻機小学校へヘルマークを寄贈。	受講料無料にて実務者研修実施（職員5名） 麻機小へヘルマーク寄贈（2回/年）	左記の継続
	月に1回、全職員対象の教育委員会による研修を実施し、キャリアアップに努めている。	コロナ禍のため、オンライン研修や社内にて研修ビデオを作成し、それを視聴することで、キャリアアップに務めた。	左記の継続
	施設内照明をすべてLED化することで、省エネの実施。デマンドによりエアコン使用量を管理し、電気使用量の削減を実施。	電気使用量は減少したが、電気代高騰の為電気料金は増加した。	左記の継続
	定年を迎える職員の再雇用制度を実施。有休休暇とは別に、リフレッシュ休暇3日を毎年4月に付与。	再雇用制度にて6名勤務。 リフレッシュ休暇2日を4月に付与。	左記の継続
	フリーWi-Fi 全館設置	職員に周知し、休憩時間等で使用していただいている。	LINEWORKSを活用し、物品請求等のペーパーレス化を図る。
	マイボトル持参の働きかけを実施。	社内研修にて呼びかけ実施。	左記の継続
	虐待防止委員会、身体拘束廃止委員会を設立し、虐待防止、身体拘束廃止を実施。	毎月各委員会にて、虐待防止・身体拘束廃止について話し合いを実施。	左記の継続
	社内研修にて、SDGsの勉強会を実施。送迎車輛、訪問車輛にSDGsステッカーを貼り、職員へバッジを配ることで、SDGs活動参加の表明、啓発活動を実施。	SDGsの勉強会を10月19日、27日に社内研修実施。	左記の継続

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は 関連事業者等の名称	医療法人社団博慈会 介護老人保健施設こみに	
		本数が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	12. 医療、福祉	
3	従業員（構成員）数	194 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	理事長
		氏 名	廣田 省三
5	所 在 地	〒 420-0963	
		静岡市葵区赤松 8 - 1 6	
6	ホームページURL	https://www.communi.or.jp	